

平成19年度冬季企画展

二上山麓の考古学

—河内の古墳—



2008

2/2 SAT ▶ 3/16 SUN

- 開館時間／午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
- 休館日／毎週月曜日。ただし、2月11日(月)は開館し、翌日の2月12日(火)は休館日となります。
- 観覧料／一般350円(250円)、高・大学生200円(150円)、小・中学生150円(100円)
※()内は20名以上の団体割引料金
- 交通／近鉄大阪線下田駅下車、西へ徒歩約10分。JR和歌山線香芝駅下車、西へ徒歩約15分
西名阪自動車道香芝ICから車で南へ約20分。駐車場台数に限りがあります。

香芝市 二上山博物館

NIJYŌSAN MUSEUM KASHIBA-CITY

〒639-0243 奈良県香芝市藤山一丁目17番17号
香芝市ふたかみ文化センター内

TEL:0745-77-1700 FAX:0745-77-1601

二上山麓の考古学—河内の古墳—

奈良盆地の北西部、大和と河内の境に位置する二上山。雌雄双峰に沈む夕陽は、とりわけ神秘的で、大和と山とならび大和のシンボルともいべき山です。

二上山といえば大津皇子の幻想を強く連想しますが、山麓の河内側と大和側には旧石器時代から古墳時代の多くの遺跡が眠っています。大和に政権中枢がおかれた古墳時代前期には、二上山西側の河内側には三角縁神獣鏡を持つ古墳が多く築かれており、河内から大和に至る西の玄関口として重要視されていたことがうかがえます。

奈良盆地東南部の大和王権の大王たちも陽の沈む二上山のはるか彼方に広がる世界に様々な思いをめぐらせていたに違いありません。

当企画展では、二上山麓河内側のおもな古墳から出土した考古資料を集め、二上山麓の古墳文化を概観してみたいと思います。

1月の博物館行事

■シンポジウム■

開催日：平成20年1月26日(土)～1月27日(日) 2日間

【第1日 1月26日(土)】

13:00～13:10 開催挨拶

13:10～14:00 「タニハの土器をめぐる交流」高野陽子(財・京都府埋蔵文化財センター)

14:00～14:50 「タニハ(兵庫)の長刀と墳墓」山本三郎(兵庫県立考古博物館)

14:50～15:00 休憩

15:00～15:50 「タニハ(京都)の集落と墳墓」石崎善久(財・京都府埋蔵文化財センター)

15:50～16:40 「タジマの墳墓」瀬戸谷皓(豊岡市立出土文化財管理センター)

16:40～17:30 「北近畿3世紀の墳墓に副葬された中国鏡」小山田宏一(大阪府教育委員会)

【第2日 1月27日(日)】

10:00～11:00 「丹・但・摂の紀年銘鏡とヤマト」石野博信(本館館長)

11:00～12:00 「日本海文化の中のタニハ」杉原和雄(大阪国際大学教授)

12:00～13:00 休憩

13:00～16:00 シンポジウム「邪馬台国時代のタニハ・タジマとヤマト」

テーマ1「土器の移動」 テーマ2「住居と集落」

テーマ3「初期古墳—墳形と埋葬施設—」

テーマ4「初期古墳—副葬品(鏡他)—」

司会・進行：石野博信

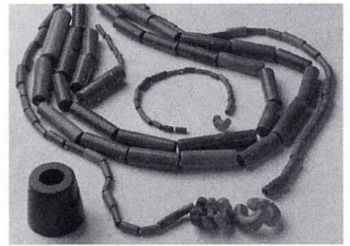
パネリスト：石崎善久、小山田宏一、杉原和雄、瀬戸谷皓、高野陽子、山本三郎の各諸氏

会場：ふたかみ文化センター1階・市民ホール

出版物：シンポジウム「邪馬台国時代の丹波・丹後・但馬と大和」資料集(1冊1,500円)



ヌク谷北塚古墳
三角縁三神三獣鏡



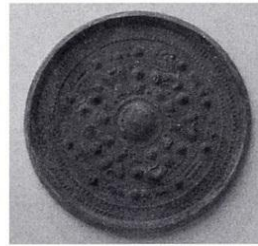
ヌク谷北塚古墳
勾玉・管玉・栓状石製品等



真名井古墳
三角縁獣文帯三神三獣鏡



駒ヶ谷宮山古墳
用途不明石製品・管玉・勾玉・ガラス玉等



御旅山古墳
三角縁獣文帯三神三獣鏡



真名井古墳
鉄斧・鉄鏃・鉄・刀子等



茶臼塚古墳
四獣鏡



玉手山7号墳
滑石製合子

- ・ヌク谷北塚古墳：三角縁三神三獣鏡、石釧、勾玉、管玉等
- ・駒ヶ谷宮山古墳：三角縁獣文帯三神三獣鏡、石釧、勾玉、管玉等
- ・真名井古墳：三角縁獣文帯三神三獣鏡、紡錘車、鉄斧、鉄鏃等
- ・玉手山4～10号墳：内行花文鏡、振文鏡、勾玉、管玉、石釧等
- ・御旅山古墳：三角縁獣文帯三神三獣鏡、内行花文鏡等

出品総数約200点

表紙写真：人物埴輪(寛弘寺17号墳)
三角縁獣文帯三神三獣鏡(真名井古墳)

※シンポジウム・講演会・ふたかみ史遊会例会の会場は、ふたかみ文化センター1階市民ホールで開催します。聴講は、事前の申込不要で先着300名様とさせていただきます。

シンポジウムと第1・2回講演会は、当日発行の博物館観覧券が必要となります。

また、ふたかみ史遊会例会の聴講に際しましては、会員以外の方は資料代500円が必要となります。

冬季企画展会期中2・3月の博物館関係行事

■第1回講演会■

開催日：平成20年2月2日(土) 14:00～16:00

講師：上野誠氏(奈良大学教授・万葉古代学研究所副所長)

石野博信(香芝市二上山博物館館長)

演題：「二上山と万葉学との対話～二上山の麓から～」

第1部：14:00～14:50 上野誠氏の単独講演

「二上山の万葉学～妹と背の山～」

第2部：15:00～16:00 上野誠氏と石野博信館長の対談

「考古学と万葉学との対話～二上山の麓から～」

■第2回講演会■

開催日：平成20年3月1日(土) 14:00～15:00

演題：「二上山麓の考古学講座1—河内の古墳—」

講師：香芝市二上山博物館職員

■ふたかみ史遊会例会■

開催日：平成20年3月9日(日) 14:00～16:00

演題：「み坂に立つ存在—大坂越えと竹内越え—」

講師：辰巳和弘氏(同志社大学教授)

■最寄り駅からの略図



入館割引券 冬季企画展「二上山麓の考古学—河内の古墳—」

香芝市二上山博物館

〒639-0243 奈良県香芝市藤山1丁目17番17号 香芝市ふたかみ文化センター 1F
TEL: 0745-77-1700 FAX: 0745-77-1601

- 開館時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
- 休館日 毎週月曜日。ただし、2月11日(月)は開館し、翌日の2月12日(火)が休館日となります。
- 観覧料 一般350円(250円)、高・大学生200円(150円)、小・中学生150円(100円)
※()内は20名以上の団体割引料金
- 交通 近鉄大阪線下田駅下車、西へ徒歩約10分。JR和歌山線香芝駅下車、西へ徒歩約15分。
西名阪自動車道香芝I.C.から車で南へ約20分。
駐車場はありますが、駐車台数に限りがありますのでなるべく鉄道をご利用下さい。

- 会期中、本券1枚につき1名様限り上記の団体割引料金を適用します。
- 他の団体割引券との併用はできません。
- 本券を切り離して受付カウンターへお渡し下さい。

割引券の有効期間：平成20年2月2日(土)～3月16日(日)